

「汎用性あるテレパソロジーシステムの構築」

園田 晴久（株式会社コーガク）

「ユビキタス社会におけるヴァーチャルマイクロスコープの必要性」

林 亨（株式会社日本ローパー）

「バーチャルスライド技術の応用」

高松 輝賢（(株)ダイレクトコミュニケーションズ）

12：10 閉会挨拶

班長 澤井 高志

経済産業省

遠隔医療セミナープログラム

医療管理者のための遠隔医療セミナー
光ファイバーを利用したテレパソロジーの普及
「IT 政策パッケージ 2005」の推進について

日時：平成 17 年 11 月 29 日（火）

会場：乃木坂ホール（国際医療福祉大学 東京事務所）

11:00-11:05 開会の挨拶

澤井高志（岩手医科大学病理学第一講座）

【関係者挨拶】（11:05-11:15）

経済産業省商務情報政策局 医療・福祉機器産業室 堀口 光室長

国際医療福祉大学 開原成允大学院長

1. 【ハード面から】（11:15-11:45）

1-1 「光ファイバー網の現状と今後の計画」

松村伊知郎（NTT レゾナント株式会社）

1-2 「光ファイバー動画対応の顕微鏡の特徴」

熊谷一広（フィンガルリンク株式会社）

-----昼食・休憩（40分）-----

2. 【テレパソロジーの現状と社会的側面】（12:25-13:25）

2-1 「テレパソロジーの現状」

渡辺みか（東北大学附属病院病理部）

2-2 「病院管理者によるテレパソロジーの導入についての意識調査」

東福寺幾夫（高崎健康福祉大学）

2-3 「テレパソロジーによるガイドラインの制定とその問題点」

土橋康成（(財) ルイ・パストゥール医学研究センター）

2-4 「テレパソロジーと認証」

菊田昌弘（株式会社日本電子公証機構）

3. 【応用面】（13:25-14:40）

3-1 「光ファイバーを活用した動画によるテレパソロジーでの迅速診断の成果」

野田 裕（仙台オープン病院消化器内科）

3-2 「光ファイバーによる web 形式でのバーチャルスライドの評価」

村上一宏（東北厚生年金病院病理科）

3-3 「光ファイバーによるインターネットを利用したテレパソロジー」

猪山賢一（熊本大学医学部附属病院病理部）

3-4 「光ファイバーによるバーチャルスライドの活用」

古谷敬三（愛媛県立中央病院病理部）

3-5 「光ファイバーを利用した医学生への遠隔臨床実習の試み」

吉見直己（琉球大学医学部病態解析医科学講座）

-----休憩（15分）-----

4. 【今後の課題】（14:55-15:40）

4-1 「病理標本作製の自動化の現状」

石塚 悟（サクラファインテックジャパン株式会社）

4-2 「大量スライドの高速デジタル化」

豊田祐一（浜松ホトニクス株式会社）

4-3 「大容量データの保存技術」

林 直人（NHK 放送技術研究所）

【総合討論】

15:40-16:10 普及を進めるにあたって課題の討論

システム導入にあたっての補助制度とインフラの低コスト化

16:10 閉会の挨拶

テレパソロジーにおける掲載記事

光ファイバーを用いた遠隔病理診断 報道関係者向け発表会
(平成 17 年 2 月 3 日、東京・大手町)

<掲載紙>

- ・ 日刊現代 (平成 17 年 2 月 1 日)
- ・ 産経新聞 (平成 17 年 2 月 4 日)
- ・ 日本経済新聞 (平成 17 年 2 月 4 日、10 月 2 日)
- ・ 日経産業 (平成 17 年 2 月 4 日)
- ・ 日刊工業 (平成 17 年 2 月 4 日)
- ・ フジサンケイビジネスアイ (平成 17 年 2 月 4 日)
- ・ 夕刊フジ (平成 17 年 3 月 31 日)
- ・ 河北新報 (平成 17 年 6 月 27 日)

<掲載雑誌>

- ・ 文藝春秋 (平成 17 年)
- ・ 中央公論 (平成 17 年)
- ・ NEW MEDIA (平成 18 年 2 月)

<T V>

- ・ ワールドビジネスサテライト TV 東京 (平成 17 年 11 月 4 日)